



## 自覚と責任、そして感謝・・・

新成人代表 荻田義輝さん

私たちは、大人としての自覚を新たにし、社会の中で責任ある行動をとる、社会の一員として貢献していきます。そして、今日まで私たちを立派に育ててくれた両親をはじめ、祖父母、地域の方々、親類、恩師、たくさんの友達に心から感謝します。今日この日を人生の節目とし、自分の進む道をしつかりと見据え、自分の意思をもってこれからの人生を過ごしていきます。

## “We can change.”

◆「父親と同じ仕事をするようになって、なんだか昔よりも父親との会話が增えました。将来は、父の仕事を継ぎたいと思います。」◆「職場で、後輩ができました。今まで以上にしつかりしなきゃと思います。」◆「東京で学生をしています。都会の慌しい生活にもなれました。しかし、久々に桂川に帰って来るとやっぱりホッとします。」◆「看護師目指して国家試験に向け勉強中です。来年は、現場で働く自分の姿を夢見て頑張ります。」



## “社会人としての思うこと”

◆「不景気を実感しています。自分が働く会社でも仕事が減って、リストラが始まりました。早く景気が良くなって欲しいと思います。」◆「昔は目立ちたいと悪かった時もあったけど、今は荒れる成人式などのニュースをみると馬鹿げていると思います。」◆「もう子どもがいます。かわいい子ども、家族のためにも頑張って働かなきゃと思います。」◆「毎日暗いニュースが多すぎです。明るい社会に僕たちがしてみせます。」



## 主権者として・・・

恩師 安藤能之さん

中学を卒業してから5年。皆、立派な青年になったが、それぞれの面影ある顔を見ると、様々な思い出が甦ってきます。これから皆が出て行く今の社会は、非常に厳しいと思います。しかし、こんな時代だからこそ、投票が世を創り社会を創る。一票の重みをしつかり考え、主権者としての責任と義務を果たす大人になつて欲しい。

